

微生物感受性分析装置 SOLTIMO-M CB100

培養検査の判断をコンパクトに自動化

固形培地を透過する光強度の経時的な情報をもとに細菌増殖を検出し、スクリーニング検査やディスク拡散法による薬剤感受性試験を自動化します

従来



導入後

目視で確認



長時間の培養



手動で測定



自動で
測定

迅速な
判定

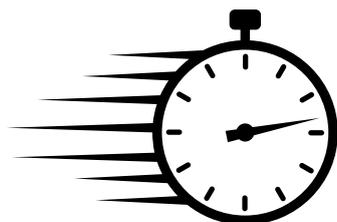
経時的
データ
保存



微生物感受性分析装置 SOLTIMO-M CB100

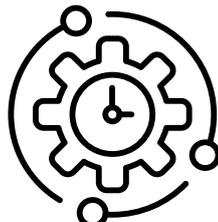
特長

迅速



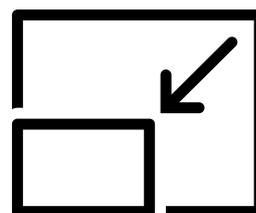
一晩かかっていた選択培地上での発育を最短で営業時間内に検出

効率化



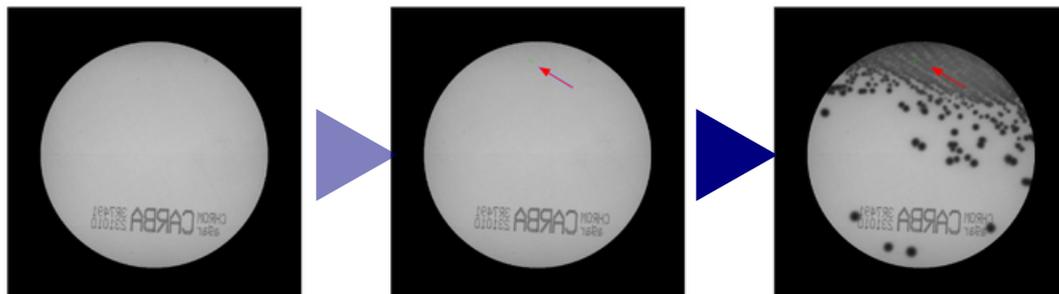
自動で判定されることにより業務の効率化に貢献

コンパクト



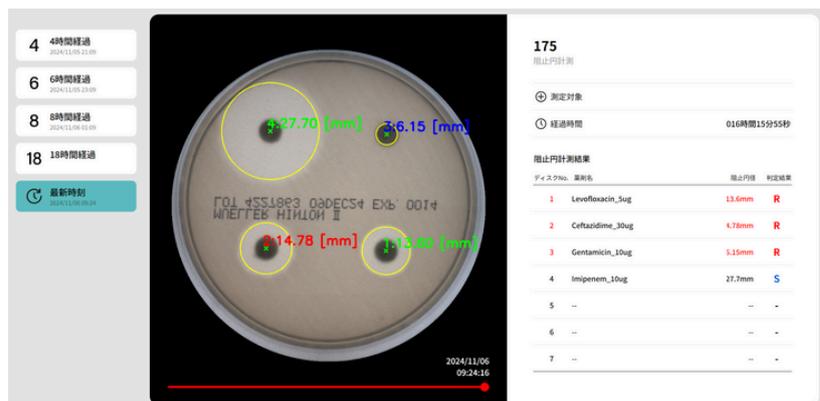
インキュベータの中に複数台設置可能なコンパクト設計

細菌増殖検出



経時的な透過光強度情報と独自アルゴリズムから微小な細菌増殖を検出。耐性菌スクリーニング等において自動かつ迅速な判定を行うことに貢献します。

阻止円自動測定



ディスク名	薬剤名	阻止円径	判定結果
1	Levofloxacin_5ug	13.6mm	R
2	Ceftazidime_30ug	4.78mm	R
3	Gentamicin_10ug	5.15mm	R
4	Imipenem_10ug	27.7mm	S
5	-	-	-
6	-	-	-
7	-	-	-

ディスク拡散法での薬剤感受性試験において、透過光強度情報と独自アルゴリズムを用いて阻止円を自動計測し、CLSIの基準より感受性結果も自動で表示します。

また、経時的な阻止円径測定が可能となるため、何度も固形培地をインキュベーターから取り出し測定する手間が削減可能です。

【お問い合わせ先】

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-5-13 ルート神南6 FTEL：03-6431-8148（平日10：00～18:00）